

【審査基準】

評価項目	評価の着眼点	判断基準
実施方針	業務理解度	業務の目的、国の基準等の条件、制度内容の理解度等が高いか。
	業務遂行能力	仕様書にある寄附データ連携、ポータルサイトの管理、返礼品受発注管理及び返礼品提供事業者のサポート等の対応ができるか。
業務実施フロー及びスケジュール	工程管理及び実施手順	詳細な業務実施スケジュールが作成され、提示した想定スケジュールを反映しているか。業務フローが明確で発注者と受託者の役割区分が示されているか。
特定テーマに対する企画提案	返礼品の企画・開発	本市に関する情報を収集し、魅力ある返礼品を企画・開発できるか。 返礼品提供事業者のための販路拡大・ビジネス拡大につながる支援ができるか。
	PR・プロモーション	受託者の情報発信力を活かした、本市のファン獲得につながる提案ができているか。
	寄附増額の提案	本市の昨年度寄附金額の実績を踏まえ、寄附金増額に資する具体的な施策の提案ができているか。 ※令和3年度寄附金額 約1億3千万円
	独創的な提案	受託者の知識や経験を活かし、独自性のある取組の提案ができているか。
管理責任者の経験及び能力	業務執行技術力及び専任性	管理責任者として、十分な経験を有し、本業務を遂行する能力が適切であるか、また、営業担当者の選任性が高いか。
地域への貢献	連携の容易度及び地域性	発注者と受託者事業所の地域的な距離を鑑み、連携が容易であるか。
参考見積	業務コストの妥当性	業務コストが提案内容に対して適切であり妥当性があるか。